

北九州市

KITAKYUSHU CITY

## 農林水産だより

平成25年



No.191

No.1209013F

北九州市産業経済局

農林水産部農林課

電話 (093)582-2078



## 新年のごあいさつ

北九州市長  
北橋 健治

新年あけましておめでとうございます。さわやかな初春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年9月から、東日本大震災復興支援のため、宮城県石巻市の災害廃棄物を受け入れており、生産者の皆様には、風評被害の発生の懸念など、多大なご心労をおかけしております。あらためて感謝申し上げます。

心配された風評被害は、現在のところ発生しておりません。これは、市民の皆様とともに生産者の皆様の「東北を応援しよう！」という暖かい気持ちの現れだと思っております。今後とも、風評被害が発生しないよう、引き続き、安全性のPRに努めます。さらに、風評被害防止のために設立した「北九州「海の幸」「山の幸」を愛する会」のネットワークを活用しながら、本市の地産地消の推進に取り組んでまいりたいと思います。

さて、本市は、今年2月に市制50周年を迎えます。これを記念して、去年は、多くの全国規模の催しを開催しました。中でも「B級ご当地グルメの祭典! B-1グランプリin北九州」には、市内外から61万人もの方々にご来場いただきました。この機会に「魅力発信! 北九州フェア」を同時開催し、「小倉焼うどん」にも使われている「若松潮風キャベツ」や「関門海峡たこ」など本市の農林水産物についての情報発信を行うとともに、多くの方々に本市の豊かな自然の恵みを楽しんでいただきました。

このほか、去年は地元産の食材をもっと多くの方に知っていただくよう、新たな取組みとして、市内各地の直売所や朝市を巡ってもらうスタンプラリーや、常設の直売所が設置されていない区の区役所では、地元産農水産物の販売やPRを行いました。

また、昨年11月には、脇田海水浴場や海釣り桟橋などがあるひびき海の公園「マリパーク」内に、「脇田漁港フィッシャリーナ」が開業しました。この施設は、漁業と遊漁とのトラブルを防止し、海面利用の適正化を図る目的をもって運営されるもので、本市では初めての取組みとなります。これを機に、市民との交流・ふれあいを促進し、地域の活性化を図ってまいります。

農林水産業をめぐる状況は、決して楽観できるものではありませんが、昨年、答申を受けた本市の新成長戦略の中では、農林水産業の6次産業化や農商工連携がひとつの大きな柱に位置づけられています。今後は、これらを核に取組みを進め、本市の豊かな「食」と「環境」を守り育て農林水産業の振興に努めてまいります。

新しい年が、皆様にとって実り多き年であることを心からお祈りいたします。

## 「竹林整備のための講習会」を受講しませんか

- 講習内容 竹粉碎機操作講習会、チェーンソー安全操作講習会
- 日 時 平成25年2月2日(土曜日) 10時~16時30分
- 場 所 「北九州市立玄海青年の家」若松区大字竹並 ほか
- 参加費 傷害保険料 300円
- 応募締切 平成25年1月25日(金曜日)
- 申し込み・問い合わせ 産業経済局農林水産部農林課 電話582-2078

竹粉碎機(チップパー)



## 脇田漁港フィッシャリーナ開業



11月1日に脇田漁港フィッシャリーナがオープンし、6日に開業式典を開催しました。

フィッシャリーナとは、フィッシュ（魚）とアリーナ（劇場）を組み合わせた造語で、漁港漁村という豊かな自然環境を背景とした、魚を中心に人が集まるところ（交流の場）をイメージしています。

これまで「ひびき海の公園」として、脇田海水浴場や海釣り桟橋、フィッシャーマンズワーフ、人工海浜などを整備していましたが、今回のフィッシャリーナの開業により、「ひびき海の公園」のグランドオープンとなりました。

フィッシャリーナには、プレジャーボートを停泊できる長期係留桟橋のほか、研修等を行うことができる交流棟や遊具を備えた緑地広場も整備されており、桟橋利用だけでなく、一般の方も利用することができます。

開業式典では、地元の花房小学校安屋分校の児童10名によるカサゴの稚魚放流も行われ、歓声が上がっていました。

### ■脇田漁港フィッシャリーナ

- 長期係留桟橋（オーナーバース）
  - 一時係留桟橋（ビジターバース）
  - 緑地広場 ・展望施設、休憩施設、遊具施設、そり滑りなど
  - 交流棟 ・交流室（研修室）やトイレ、事務室など
  - 園路
  - 駐車場 ・桟橋利用者と一般来園者共用（無料）
  - 問い合わせ先 093-742-0550（交流棟事務室）
- 利用時間 8:30~17:00  
休館日 火曜日、年末年始（12/29~1/3）



みんなで放流！



## 「魅力発信！北九州フェア」に出展しました！

10月20日（土）、21日（日）、「魅力発信！北九州フェア」が、市役所本庁舎周辺で開催されました。「B-1グランプリ in 北九州」と同日開催となったこともあり、会場は大賑わいとなりました。地元産食材をアピールする又とないチャンスに、地産地消推進課では、JA北九、味の素（株）と連携し、試食・販売等で多くの来場者に喜んでいただきました。

ワタリガニの唐揚げ、関門海峡たこ、若松潮風キャベツ入り味噌汁、地元産食材のドレッシング等の加工品の試食コーナーは、長蛇の列となり、多くの方がその味わいに舌鼓を打ち、地元産品の魅力を大いにアピールした2日間でした。



## 市制50周年記念 第5回「豊前海一粒かき」のかき焼き祭り開催!

北九州市の冬の恒例イベントとなった「豊前海一粒かき」のかき焼き祭り。200台の焼き台を設置し、広場一帯がまるで広大なカキ小屋に早がわり!市内食材を使った料理・加工品なども販売され、カキをはじめ、さまざまな北九州の旬のおいしさを堪能できます。今年は、市制50周年記念として、2週にわたり4日間の開催です。

- 豊前海一粒かき販売 800円/1kg  
(10~15個程度。大きさにより数が異なる)
- 軍手/炭セット 300円
- ◆日 時:平成25年1月19日(土)・20日(日)  
1月26日(土)・27日(日)  
10:00~16:00(焼き台受付終了:15:00)
- ◆会 場:門司港レトロ中央広場



## 冬の味覚 カキを食べにカキ小屋に行こう!

プリプリの身が詰まったカキは、今が旬。市内では「豊前海一粒かき」を買ったその場で、しかも炭火で食べられる漁業者直営のカキ小屋が次々とオープンしています。

門司区大字猿喰にある豊前海北部漁協恒見支所の「恒見焼き喰い処」は、きれいな海辺の景色を眺めながら、ゆっくりとカキを堪能することが出来ます。また、1月5日にオープンしたばかりの小倉南区曾根新田にあるカキ小屋「はちがめ」は、地元曾根漁協の若手を中心となって営業しています。焼きカキ以外にもカキ飯なども食べられるということで早くも行列の予感です。

## 第26回北九州市農林水産まつり 今年も大盛況でした!

11月17日(土)、18日(日)の2日間、秋の恒例イベント「北九州市農林水産まつり」が開催されました。

1日目は、あいにくの雨模様で、やや落ち着いたスタートとなりましたが、2日目は、絶好のイベント日和となり、多くの人出で賑わいました。

「小倉牛」や「豊前海一粒かき」、「若松潮風キャベツ」、「関門海峡たこ」などのブランド品をはじめ、地元でとれた野菜や海産物、加工品、花苗等が飛ぶように売れていきました。各種体験コーナー、特別企画も盛況で、特に釜石特産サンマの振る舞いコーナーでは、2日で2,000尾のサンマが振る舞われました。

天候に振り回された2日間でしたが、21,000人にご来場いただき、大盛況のうちに、今年も幕を閉じました。



## ～農家と作る家庭の味～「親子料理教室」を開催

10月28日(日)、総合農事センターで「親子料理教室」を開催しました。これは、地産地消の推進及び食育の一環として、小学生とその保護者を対象に実施しているものです。

参加者は始めに、園内のハウスや露地ほ場で展示栽培している農産物の見学や料理に使用する野菜の収穫体験を行いました。園内のハウスでは小倉南区で栽培の盛んなハウレンソウやミニトマト等、露地ほ場では若松区で栽培の盛んなキャベツやブロッコリー、ゴボウ等の見学・収穫体験を行いました。特に普段触れ合う事の少ない、ブロッコリーやゴボウを収穫する際には歓声が上がっていました。

参加者は次に調理室へ移動し、講師として来て頂いた「北九州市農産加工グループ協議会」の会員の皆さんと、収穫した野菜を主に料理を作りました。当日のメニューはご飯、色々野菜のみそ汁、新鮮野菜サラダ、キャベツたっぷりギョーザの4品でした。ご飯は「小倉南区合馬で栽培したお米」、みそ汁の味噌は小倉南区曾根新田で作っている「ひまわり農産加工部さんの味噌」、サラダのドレッシングとギョーザのタレには小倉南区合馬で作っている「梅の里工房さんの梅ドレッシングとポン酢ドレッシング」を使用しました。

試食をしながらの意見交換では、「市内直売所の場所など、色々知ることができて良かった」等の意見を聞くことができました。総合農事センターではこれからも地産地消につながる行事を実施していきたいと思ひます。



### 北九州市主催第21回 小倉牛枝肉共進会結果報告

**開催日時** 平成24年10月29日～11月1日

**開催場所** JA全農ミートフーズ(株)  
九州支社(太宰府市都府楼南5-15-2)

**入賞者**

優等賞	榑野 賢剛(小倉南区)
一等賞	榑野 保博(小倉南区)
二等賞	奥田 一夫(小倉南区)
特別賞	藤嶋 在寛(若松区)



### 第3回福岡県肉用牛 生産者の会枝肉共励会において 榑野保博氏が金賞受賞



平成24年12月3日～6日に太宰府市にて開催された標記共進会の黒毛和種の部において榑野保博さん(小倉南区)が堂々金賞を受賞しました。

### 【総合農事センターからのお知らせ】 展示栽培実施中

品目	品種	定植時期	収穫時期	栽培の内容	
野菜	タマネギ	センチュリー、こはく玉葱、こはく2号 アーリーレッド鈴平	11月上旬	3月中旬～	展示栽培

品目	品種	は種・定植時期	開花時期	栽培の内容	
花き	フリージア	サンドラ、テキサス、ブルームーン アンバサダー	9月下旬定植	3月下旬～	展示栽培
	キンギョソウ	アスリートシリーズ	9月下旬は種	3月下旬～	展示栽培
	ヘリクリサム	モンストローサ	10月下旬は種	3月中旬～	展示栽培